

[平成29年度 鹿児島大学免許法認定講習 シラバス]

No. 1

開設科目名	知的障害者の心理・生理・病理
講師名	肥後 祥治
授業形態	講義
授業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ① 「ひと」の定型発達の状態像とその発達理論を理解する。 ② 知的障害の生物学的基盤と中枢神経系の構造を理解する。 ③ 知的障害児を主とする発達遅滞の臨床像を理解する。 ④ 知的障害児の心理学的アプローチの基礎と応用について理解する。
授業の概要	<p>知的障害児の心理・生理・病理の基礎となる「ひと」の定型発達およびその発達理論、知的障害と関連の深い中枢神経系をはじめとする人体の構造と認知機能の関連を理解した上で、知的障害児の包括的理解と支援の在り方について理解を深める。</p>
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> 1) 人間の定型発達（身体的発達および中枢神経系の成熟） 2) 脳の構造と機能 3) 知的障害児の定義とそのおよび分類 4) 知的障害の病理と臨床像（ダウン症、てんかん、発達障害など） 5) 知的障害への心理学的アプローチ1（評価） 6) 知的障害への心理学的アプローチ2（指導の基礎理論） 7) 知的障害への心理学的アプローチ3（プログラムミングの実際） 8) まとめとテスト
テキスト	<p>当日資料を配布する。</p>

[平成29年度 鹿児島大学免許法認定講習 シラバス]

No. 2

開設科目名	発達障害児教育総論
講師名	雲井未歎
授業形態	講義
授業の目標	<p>本講義の到達目標は以下の2点である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 各種障害に関する正しい知識を習得し、原因やニーズとの関連を説明できる。 2) 重複障害や発達障害のある児童生徒に対する教育上の支援を、実態把握と各種知見に基づいて合理的に計画することができる。
授業の概要	<p>重複障害および発達障害（LD・ADHD・高機能自閉症）における心理・生理・病理および教育課程・指導法に関する基礎的理解を目的とする。そのための視座として、視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱の各々の臨床像や原因・機序および発達特性（心理・生理・病理に関する内容）ならびに教育的ニーズの把握と支援の工夫（教育課程・指導法に関する内容）についての知見を概観する。その上で、重複障害および発達障害（LD・ADHD・高機能自閉症）における、定義と臨床像、中枢神経系の機能と障害、認知発達の特性（心理・生理・病理に関する内容）、および児童生徒の実態把握から支援の構築への流れ（教育課程・指導法に関する内容）について詳説する。</p>
授業計画	<p>以下の各項目について講義を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 障害概念の変化と特別支援教育の動向 2) 学校教育法施行令第22条の3における各種障害定義と臨床像 3) 知的障害の定義と臨床像および原因論 4) 知的障害児の発達特性と特別支援教育の取り組み 5) 脳性まひと重症心身障害における定義と臨床像 6) 重度・重複障害の発達特性と特別支援教育の取り組み 7) 教育アセスメントの理論と方法 8) 知能検査の実際とその活用 9) 発達障害の概念と認知機能の諸相 10) 学習障害の定義と教育的ニーズおよび支援 11) ADHDの定義と教育的ニーズおよび支援 12) 自閉症およびアスペルガー障害の定義と教育的ニーズおよび支援 13) 学習面の困難に対する実態把握と指導 14) 行動面の困難に対する実態把握と指導 15) まとめと試験（レポート）
テキスト	<p>特に指定しない。必要に応じて講義資料を配付。</p>